

II その他の情報収集提供業務

1 消費者代表との意見交換会

中期計画においては、「消費者等への情報の提供については、消費者等の視点に立ってその要望に応えた分かりやすい情報とするため、消費者等との意見交換会等を通じた双方向・同時的な情報や意見の交換を行うことにより、消費者等の理解の促進を図る」としている。このことを踏まえ、以下のとおり消費者代表との意見交換会を実施した。

開催日	分野	議 題 等
平成26年 5 月 19日 (月)	砂糖	消費者代表の方々に、衛生管理が厳しく求められている砂糖の製造工場を見学していただき、砂糖の生産、流通、消費についてより深く理解してもらうため、現地意見交換会を開催。

2 「消費の道しるべ」等への掲載及びセミナーの開催

機構の各業務や業務を通じて得られた様々な情報について、広報活動をはじめとした様々な手段・方法で広く国民の皆様知ってもらえるよう、情報の社会的発信の強化として、広報誌「a l i c」を発行（隔月）するとともに、セミナーを開催した。

また、一般財団法人消費科学センターが発行する「消費の道しるべ」及び全国地域婦人団体連絡協議会が発行する「全地婦連」に消費者の関心のある記事を掲載した。

(1) 広報誌の発行

発行月	主な掲載内容
5 月	<ul style="list-style-type: none"> ・長寿と子宝の島でのさとうきび作り ～鹿児島県徳之島 西彦二さん～ ・おいしいメロンを届けるために ～生産量日本一の産地の取り組み～ ・いちごは野菜？果実？
7 月	<ul style="list-style-type: none"> ・幻の肉「古代豚」のおいしさをお届けしたくて ～埼玉県美里町 白石光江さん～ ・牛乳の消費動向について
9 月	<ul style="list-style-type: none"> ・「北の湘南」でてん菜を作る ～北海道伊達市の大坪光則さん～ ・法人経営で島を盛り上げる ～長崎県壱岐市 株式会社野元牧場～
11 月	<ul style="list-style-type: none"> ・土づくりの原点は森にあり ～長野県南牧村の菊池千春さん～ ・地域酪農を支える TMR センター ～北海道中標津町中標津ファームサービス～ ・薬味にみる、和食の魅力 ～香味野菜を受け継ぐ京都の人々～
1 月	<ul style="list-style-type: none"> ・全国に先駆けて導入した菌床しいたけ栽培の先進地 ～徳島市農協眉山支所椎茸部会～ ・でん粉からできる異性化糖
3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・九州を元気に！ ～JR九州グループの「トマト Jr. 農園・玉名」を訪ねて～ ・「でんぷんだんご」で町おこし ～北海道小清水町の取り組み～

(2) セミナーの開催

実施月	主なテーマ
5月	「超高齢社会と介護食品」 公益社団法人日本栄養士会 専務理事 迫 和子 氏
6月	「米国の農畜産物の需給見通し」 調査情報部 山神 堯基 「豪州の農畜産物の需給見通し」 調査情報部 伊藤 久美
7月	「EUの乳製品生産・輸出動向」 調査情報部 宅間 淳 「アルゼンチンの乳製品生産・輸出動向」 調査情報部 米元 健太 「ニュージーランドの乳製品生産・輸出動向」 調査情報部 根本 悠
9月	「牛肉輸出の拡大に向けて」 ～これまでの取り組み状況とさらなる推進に向けて必要なこと～ 公益社団法人中央畜産会 顧問 菱沼 毅 氏 経営支援部（情報）主幹 砺波 謙吏 氏 経営支援部（情報）調査役 岩東 香織 氏
11月	「タイ産生鮮鶏肉解禁による日本への輸出見通し」 調査情報部 調査役 西村 博昭 「ベトナムの牛肉需給をめぐる最近の状況」 調査情報部 木下 瞬
12月	「6次産業化の進展状況と課題」 ～取組み事例からみた地域活性化への条件～ 株式会社 農林中金総合研究所 主席研究員 室屋 有宏 氏
1月	「社会インフラ化したコンビニと今後の販売戦略」 一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会 専務理事 伊藤 廣幸氏
3月	「ブラジルの牛肉の生産事情」 調査情報部 米元 健太 「アルゼンチンの牛肉の生産事情」 調査情報部 山崎 良人

(3) 「消費の道しるべ」への掲載

掲載月	掲載内容
7月	第9回食育推進全国大会に参加しました
8月	美味しいメロンが届くまで
9月	砂糖の原料について ～てん菜～

10月	異性化糖ってなに？
11月	肉用子牛を巡る最近の動向について
12月	冬に消費が増えるはくさい、お鍋にピッタリ！
1月	人口甘味料について
2月	意外に知られていない「でん粉」
3月	「消費者コーナー」をリニューアルしました

(4)「全地婦連」への掲載

掲載月	掲載内容
7月	砂糖の働きと料理
9月	牛乳の消費動向について
2月	これからが旬、新たまねぎ！